

イタリアナポリ製オーダー スーツを手の届く価格で

AVAN CLASSICO

http://www.avanclassico.com

松川桂子社長のプロフィール

生年月日／1967年9月1日
出身地／横浜市
最終学歴／Nature Care College
趣味／食べ歩き、音楽鑑賞、アンティーク収集
座右の銘／Be Here Now
尊敬する人物／ユリウス・カエサル、近江商人
だった祖父



単にオーダースーツを売るのではなく、背景にあるビジョンと哲学を明確にして付加価値を高めれば、大手と競合することなく独自の成功ができると考える松川氏。独自のオーダーシステムについて話を伺った。

―― 起業の経緯から。

松川 イタリアのフィレンツェ生活時代に多種多様な方々と出会い、日本人男性をもっと魅力的に見せたいという思いが募りました。当時出会った日本人の友人がナポリの紳士スーツファクトリーの2代目に嫁いだ縁で私はオーダースーツのビジネスを東京・渋谷で始めました。消費文化が成熟した東京ではクオリティコンシヤス（品質に対する意識）とパーソナルサービスが今後の小売りとサービス業の鍵であると確信し、不況こそチャンスだと決心しました。

―― 品質も価格も魅力的な商品ばかりですね。

松川 生地セレクトションには自信があります。世界中の富裕層とエグゼクティブに愛されて

いるエルメネジルド・ゼニア社のオリジンであるCloth Ermenegildo Zegnaの日本未入荷コレクションを東京に居ながらオーダーできるのです。日本向けではなくイタリアの仕立屋が使用している生地見本帖を採用して他のテラーと差別化を図っています。価格面ではファクトリーと直接取引、店舗を構えず、サービスオフィスを借りることで初期投資を抑え、市場価格の約半値を実現しています。

―― 営業形態の特徴は。

松川 最大の特徴は認定されることが難しい「イタリアのゼニア社取引認定」ファクトリーと直接提携している点です。日本のアパレル業界では初めてのケースではないでしょうか。

次に、渋谷マークシティのビジネスセンターでの営業展開です。一般企業と同じオフィスです。お客さまは安心してご来店いただけます。日本で生地を選び、採寸し、データをナポリの

提携ファクトリーに送り仕立てます。約6週間後にお手元に届きます。紳士服の仕立てが19世紀から発達したナポリで縫製するメリットは、高品質素材の調達力と伝統技術を継承した人材です。

―― 今後の展望は。

松川 海外生活を通じて、日本人であることに自信と誇りを高めました。大量消費使い捨てでなく上質なモノを厳選して愛着を持ち長く付き合う日本人の哲学と美意識を取り戻してほしいです。そして、日本のプロダクトの次はクールジャパン、パニーズ、人の時代です。今、世界の中で日本人のプレゼンスを高めることがとても大切です。まずはビジネスマンから。個々の内面の魅力を引き出す見た目力アップに貢献していきたいです。堂々と自信にあふれる日本人男性が増えてほしいですね。

【会社データ】

設立／2011年7月
所在地／東京都渋谷区
事業内容／イタリア製注文スーツ輸入販売